

# 大地震から 子どもたちを守るために

避難場所は？  
地域防災拠点って？

共助って何？  
何をすれば良いの？  
防災訓練に参加したいけど  
分からない。

学校で地震が  
起こった時の  
安否確認は？

通学時の子ども  
の安全は？



将来を担う子どもたちを守るためには、子どもたちの防災意識を高めると同時に、日頃からの家庭における備え、いざという時の地域での助け合いがとても重要です。そこで、主に子育て世代の方々を対象に、学校にいるときや通学時に発災した場合の対応、日頃から家庭でできること、地域で助け合うためには何ができるのかについて『防災ガイド』として作成し、まとめました。ぜひお子様と一緒にご覧いただき、ご活用ください。



## まずは、基本情報を整理しましょう

1 加入している自治会・町内会、避難場所、地域防災拠点はどこですか？

自治会・町内会

地域防災拠点

広域避難場所

いっとき避難場所

2 家族がはなればなれになった時に・・・

● 学校の連絡先をメモしておきましょう

● 習い事などの連絡先をメモしておきましょう

● 近所に助け合える家庭や知り合い、友人はいますか？

● 集合場所は決めていますか？

3 その他、家族の約束事や話し合ったことを書きましょう。

# さまざまな避難所・避難場所

自分でつくるmy防災マップをチェック▶



## いっとき避難場所

いっとき避難場所とは、ご近所での安否確認や周囲の状況を確認するために  
**町の防災組織**などが設定している避難場所です。

公園などに集まって安否確認



— 町の防災組織=自治会・町内会など —

### 役割

- 防災啓発
- 防災知識の普及
- 見守り活動
- 初期消火
- 危険な場所の確認
- 町歩き など



自宅で生活できない場合



## 地域防災拠点

地域防災拠点は自宅の倒壊等で住む場所がなくなった方が一定期間避難生活を送る場所です。

支援物資の受取り



炊き出し



災害情報の  
掲示



火災が広がっている場合




## 広域避難場所

地震によって大火災が発生し、延焼拡大した場合、その火災の熱や煙から生命・身体を守るために一時的に避難する場所です。



## 津波の危険性を感じた場合

- ・ 海拔5m以上の高台
- ・ 鉄筋コンクリートの頑丈な3階以上の建物
- ・ 津波避難施設 

に避難







# 大地震発生

どうす



## 自宅

自宅で生活ができる場合は在宅避難しましょう！

### リビング

過去の大地震で、子どもの目線にある電子レンジなどが危険であることが分かっています。

ケガの70%\*は家具による被害！



避難経路がなくなる！

### 寝室



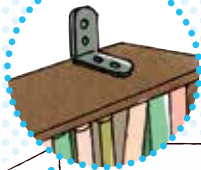
中身のつまった本棚は約120~200kg!  
出入口に倒れたら、動かせず逃げられません。

※出典:「阪神大震災による建造物の損壊と負傷に関する実態調査」調査結果

BEFORE



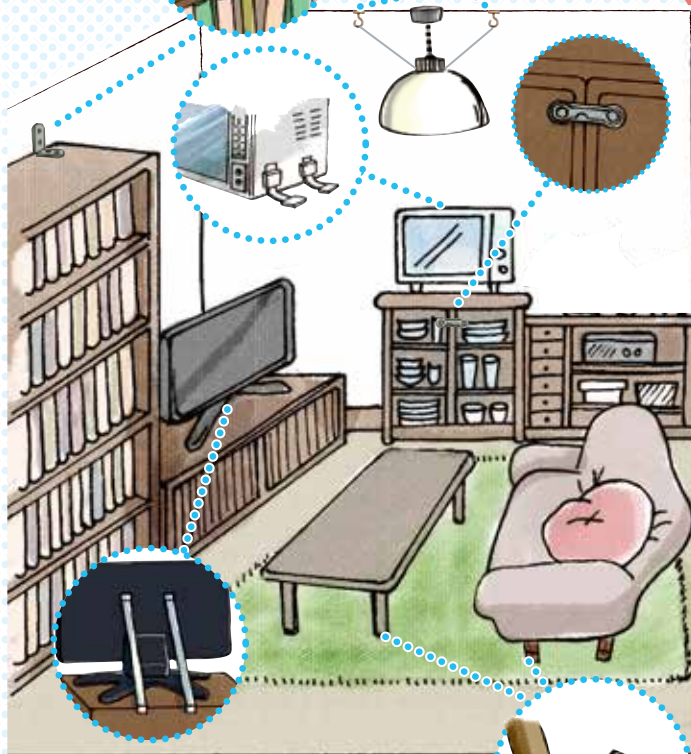
AFTER



突っ張り棒



飛散防止フィルム



避難経路を確保して、大地震に備えよう

スムーズな避難のために、決まった場所に非常持出品を用意しましょう。(懐中電灯、携帯ラジオ、貴重品、救急医薬品、常用薬など)

ベッド横に室内靴、懐中電灯、防災ホイッスルを完備しましょう。

子どもの目線にある家具は特に注意！  
家具の固定を進めましょう。

水、食料、トイレパックは  
家族の人数×3日分の備蓄を！





# どうなる? どうなる? シチュエーション別の 行動と



## 通学路や公園

町にはさまざまな危険があります!!



### 子どもに 災害時の行動を伝えましょう

- なるべく道路の中央に移動して、落下物などから身を守る
- 公園ではまず中央へ逃げる
- 自宅と学校、近い方に逃げる

### ダンゴムシのポーズ

- 手のひらで頭を守る
- 危険な方向にお尻を向ける
- ひざとひじをつける





## 学校

学校にいる時は先生の指示に従いましょう！

### 教室

窓ガラス、照明器具の落下から身を守るために机の下にもぐり、サルのポーズをとる



※サルのポーズ 両ひざをつけて、机の脚を左右斜めになるように持ちましょう

### 体育館・校庭

なるべく中央に集まり身を守る



### 安全な場所(体育館・校庭等)へ避難



### 市域で震度5強以上の地震が発生した場合

児童・生徒の安否を確認した後、  
子どもは学校でお預かり

### 学校からの情報発信方法

- 学校のホームページに掲載
- 緊急用メーリングリストで通知など



くわしくは  
各学校に確認しましょう！



### 保護者によるお迎え



職場で地震にあったときの  
学校までの道のりは？



交通機関は  
止まる可能性大！

職場から学校までの**徒歩の道**りを  
確認しておきましょう

このマークのお店で、水、  
トイレ、情報などの支援が  
受けられます！



- 放課後キッズクラブ
- 横浜市放課後児童クラブ

原則は  
保護者によるお迎え

くわしくは、各施設に確認しましょう



# 地域とのつながり

何の数字？

77%<sup>※</sup>

答え

阪神淡路大震災のときに、消防・警察・自衛隊などではなく**家族やご近所の助け合い(共助)**で命が助かった人の割合

※出典：平成26年度版防災白書

バケツリレー



倒壊家屋からの救助



## 地域の防災訓練に参加してみよう

災害時に重要なことは、家族(自助)・ご近所(共助)のつながりです。  
**地域の防災訓練に参加して共助の力を高めましょう!**

自治会・町内会等

地域防災拠点で



初期消火訓練



避難支援訓練



避難生活体験



物資輸送・配給訓練

## 自治会・町内会**加入**のすすめ

地域の防災訓練がいつどこで実施しているかなどは、自治会・町内会を通して知ることができます。また、**ご近所との顔の見える関係づくりが、いざという時の命の助けにつながります。**自治会・町内会への加入をご検討ください!

自治会・町内会へ加入される場合は  
右のQRコード(横浜市電子申請サービス)をご利用ください。

